

令和5年度 岡山県老人福祉施設協議会 デイサービスセンター職員研修会① 介護現場におけるコミュニケーション能力向上研修 ～もっと良くなる！チームケア～

1. 趣 旨

デイサービスセンターの職員には、限られた時間の中で、ご利用者へより質の高いケアやサービスを提供し、その方らしい在宅生活が送れるようにサポートをする…という重要な使命があります。しかしこれは、どんなに力のある職員であっても、一人では決して実現できません。個々の専門性やケアの質を高めながらも、職員同士がチームとして互いに補い合っていく必要があります。

そんな、チームによるケアを左右するもっとも重要なスキルが「職場内でのコミュニケーション能力」だと言っても過言ではありません。

本研修会は「元気がでる介護研究所」代表の **高口 光子** 先生を講師にお招きし、職員の職種も、年齢層や経験年数も様々な介護現場において、コミュニケーション能力をどのように磨き、高めていけばよいのか、そのことがどんなチームケアにつながっていくのか…一人ひとりが考え、明日からのアクションにつなげていくことを目的に、開催いたします。

2. 日 時

令和5年 7 月 12 日 (水) 13:00 ～ 15:30

3. 開催方法

オンライン (Zoom) により開催

申込時にお教えいただきましたメールアドレスあて、Zoom 参加用 URL と資料を前日
までにお送りいたします。

4. 日 程

12:30 13:00 13:05

15:30

Zoom 入室受付	開会	講 義	閉会
--------------	----	-----	----

※ 終了時間については、多少前後する場合がありますのでご了承ください

5. 講 師

元気がでる介護研究所 代表 たかぐち みつこ **高口 光子** 氏

理学療法士・介護支援専門員・介護福祉士

現：介護アドバイザー

：元気がでる介護研究所 代表

◆公式ホームページ：genki-kaigo.net

※ご経歴については裏面に記載させていただいております



6. 講師（高口 光子先生）のご経歴

高知医療学院を卒業後、理学療法士として福岡の病院に勤務するも、老人医療の現実と矛盾を知る。より生活に密着した介護を求め、特養ホームに介護職として勤務。介護部長、デイサービスセンター長、在宅部長を歴任した後、2002年4月に静岡の医療法人財団百葉の会、法人事務局企画教育推進室室長及び生活リハビリ推進室室長を兼務する傍ら介護アドバイザーとして全国を飛び回る毎日を送った。

2006年に老健「鶴舞乃城」の立ち上げに携わり、翌年4月に看介護部長となる。2012年5月には新規の老健「星のしずく」の立ち上げに携わり看介護部長を兼任する。

現場を守りながら若い運営スタッフやリーダー育成に取り組む一方で、講演、執筆活動、フェイスブック、NHKに出演し、現場からの等身大の発言・提案で現場を変革させようと精力的に日々を送った。

これまでの現場からの学びの集大成として、「介護施設で死ぬということ（講談社）」を、また、現場を知らない人々も関係者の方々にも「今の介護現場」を知ってもらいたいという想いから、『介護の毒は孤独（コドク）です（日総研）』を刊行した。2022年4月「元気がでる介護研究所」を設立し代表となる。より自由な立場で「介護現場を良くしたい」の一念にて、現場改善、人材育成などの研修・講演活動、介護相談・コンサルティングを継続している。最新刊『認知症の人の心に届く、声の掛け方・接し方（中央法規）』がネットで話題となる。



7. 参加対象

デイサービスセンター職員、その他高齢者福祉施設職員 等

8. 定 員

90アカウント

9. 参 加 費

岡山県老人福祉施設協議会 会員施設・事業所 **無料**

10. 参加申込

① 以下の申込フォームより、令和5年 7月 7日（金）までにお申込ください。

<https://forms.gle/hkqaTswksgYe8wH47>

②参加を取り消される場合はご連絡ください。

③定員を越えて参加をお断りする場合は、ご連絡いたします。

11. 主 催

岡山県老人福祉施設協議会・デイサービスセンター部会

12. 問 合 せ 先

岡山県老人福祉施設協議会事務局 担当：三宅

（岡山県社会福祉協議会 地域福祉部内）

〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 きらめきプラザ3階

TEL：086-226-3529 FAX：086-227-3566

E-mail：miyake@fukushiokayama.or.jp